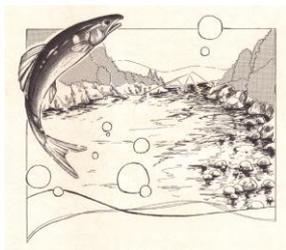


第28回 清流川辺川現地調査

テーマ:豪雨災害はこうして防ぐ。私たちの考える治水はこれだ!



2008年の熊本県知事のダム白紙撤回表明以降、行政側によるダムによらない治水対策の協議が始まりましたが、12年間、何ら有効な治水対策が取られなかったせいで、2020年の球磨川豪雨災害が引き起こされてしまいました。行政側はダム計画をゴリ押しする一方、ダムで全ての水害を防ぐことは出来ないとも言っています。豪雨災害の被災者の中には『ダムは嫌だけど、ダム以外の対策

で4年前の水害は防げたのか』と疑問を持つ方もいらっしゃいます。そこで今回は、ダム以外の治水対策を具体的に取り上げ、その有効性を考えます。

清流川辺川現地調査 実行委員長 茂吉隆典 中島康

<29日のシンポジウムの内容>

- ① 「12年間の行政の不作為と被災者が求める治水対策」
- ② ダム以外の治水対策の有効性を考える（避水の街づくり、堆積土砂の撤去、瀬戸石ダム撤去、支流対策、森林の保全、坂本町の治水対策）
- ③ 連帯発言：山形県・最上小国川ダム問題、長崎県・石木ダム問題など

<現地見学：車に乗り合わせ被災現場を訪れます>

日時：2024年9月28日（土）午後1時～6時

集合場所：外山胃腸病院駐車場（人吉市南泉田町24-2）裏面の地図参照

見学先：①球磨村渡地区、②人吉市・山田川、③人吉大橋

参加費：2000円（資料代を含む）

申込み：人数把握のため裏面の申し込み書に記入し、郵送またはFAXをお願いします。

<シンポジウム：事前申し込みの必要はありません>

日時：2024年9月29日（日）午後1時30分～4時

場所：人吉市・東西コミュニティセンター（0966-28-3230、城本町1088）

資料代：1000円

主催・問合せ 川辺川現地調査実行委員会

*オンライン（ZOOM）参加も可能です。
URL：<https://x.gd/xbSnC>
（下QRコード）、ミーティングID：849 7257 1942、パスコード：879093



Tel:090-4518-4781 Fax:0966-24-5338

e-mail: tsuchi_tk@yahoo.co.jp

第 28 回川辺川現地調査参加申込書 (9 月 28 日の現地見学に参加される方は提出を)

下記必要事項を記入の上、郵送か FAX で下記へ送ってください
 〒868-0021 熊本県人吉市上林町 1369-4 現地調査事務局 川上紗智子
 FAX:0966-24-5338 【問い合わせ】 ☎090-4518-4781

申し込みをされる代表の方

氏名		住所	
電話番号		所属団体名	

いっしょに参加される方

	氏 名		氏 名
1		4	
2		5	
3		6	

集合場所の地図

